

# 令和4年度事業報告

## 【事業概要】

令和4年度は、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー、食料等の資源価格が高騰し、歴史的なインフレとなり世界経済は大きな影響を受け続けた一年となりました。

日本経済も物価の高騰、記録的な円安に加えコロナウイルス禍の影響を受けた一年となり、景気の先行きも不透明な状況が続くと見られています。

当センターに於いては、この様な厳しい環境の中 with コロナを合言葉に会員の方には、就業時の感染対策の徹底等にご協力いただきました。

特に、この2年程中止していましたが、幼稚園・保育園児へのクリスマスサンタの訪問、年末の餅つき大会、いきいき安全就業大会、グランドゴルフ大会等各種イベントを開催する事が出来ました。

特に年末餅つき大会にきましては、NHKのテレビ放映もされ会員の方、地域の方に喜ばれ、新ためて普段の活動が出来た事は良かったと思っています。

又、就業拡大の一貫として、豊前市・上毛町商工会企業を対象とした、シルバー事業の紹介企業セミナーには多くの企業から参加があり、企業の人出不足からもシルバーに対する関心も高く、早々に派遣の受注が決まりました。

センターの運営に関しましては、安定した運営基盤の構築を念頭に、安全で適正な「就業開拓の拡大」普及・啓発活動による「会員の拡大」安全対策の徹底による「安全就業の推進」を重点に取り組んでまいりました。

「就業開拓の拡大」につきましては、地域の幅広いニーズを受け、受託事業で181,572千円、前年比3,725千円(102.1%)の増となりました。

派遣事業では、49,569千円、前年比5,454千円(112.4%)と企業からの新規受注もあり、増加しました。

「会員の拡大」につきましては、ゴールド会員、夫婦会員制度等を導入し、会員に取って魅力ある制度を取り入れて来ましたが、高齢化による退会も多く前年比▲7名の減少となりました。

一方、就業状況につきましては、就業率85.2%と前年比3.8%向上しており、多くの会員の方に就業していただきました。

当センターに取って受注は増加傾向にありながら、会員の減少は最大の課題であり、来年度に向け魅力ある諸施策を図り、退会会員の抑制と新規会員の拡大に努めていきます。

「安全就業の推進」につきましては、事故件数9件と前年比▲1件の減少となりましたが、類似事故も多く更なる安全意識の徹底が必要と考えています。

以下に令和4年度の「1.就業開拓」「2.会員の状況」「3.安全就業」の状況について報告します

## 1. 就業開拓の状況(受託事業)

受注件数 4,400 件、受注額 181,572 千円と、受注件数で 14 件(100.3%)、受注額で 3,725 千円(102.1%)といずれも前年比増となりました。

表-1 <行政区別受託件数・受注額>

[単位;千円]

地 区	項 目	令和 3 年度	令和 4 年度	前年差	前年比
豊前市	受託件数	3,708	3,467	▲ 241	93.5%
	受宅額(千円)	141,324	135,595	▲5,729	95.9%
上毛町	受託件数	678	933	255	137.6%
	受託額(千円)	36,523	45,977	9,454	125.9%
計	受託件数	4,386	4,400	14	100.3%
	受託額(千円)	177,847	181,572	3,725	102.1%

## 2. 会員の状況

各種広報活動及び会費制度の改定等により、会員の入会促進を図ってきましたが、会員の退会(40 名)が入会(33 名)を上廻り 338 名と前年比▲7 名の減少となりました。

表-2 <行政区別会員数>

[単位;人]

地 区	生 別	令和 3 年度	令和 4 年度			前年差
			入会	退会	計	
豊前市	男 性	196	18	27	187	▲ 9
	女 性	80	6	8	78	▲ 2
	計	276	24	35	265	▲11
上毛町	男 性	56	5	3	58	2
	女 性	13	4	2	15	2
	計	69	9	5	73	4
合 計	男 性	252	23	30	245	▲ 7
	女 性	93	10	10	93	0
	計	345	33	40	338	▲ 7

表-3 <行政区別会員の延べ就業人員と就業率>

地 区	令和 3 年度		令和 4 年度	
	延べ就業人員	就業率	延べ就業人員	就業率
豊前市	25,038 人	79.0%	23,896 人	82.3%
上毛町	6,469 人	91.3%	8,193 人	95.9%
計	31,507 人	81.4%	32,089 人	85.2%

○就業率は、全体で 85.2%と前年より大幅向上しており、多くの方が就業しています。

特に上毛町の 95.9%は、県内平均と比較しても高い水準にあります。

○延べ就業人員は、32,089 人/年、一人平均 94 日/年、7.9 日/月就業しています。

### 3. 安全就業(事故)の状況

全体で9件と前年度より▲1件減少したものの類似の事故が発生しており、更なる安全意識の徹底と対策が必要と考えます。

表-4 <事故の種類別件数>

事故の種類	令和3年度	令和4年度	前年差
傷害事故件数	3件	2件	▲1件
賠償事故件数	7件	7件	0件
計	10件	9件	▲1件

○事故の種類別には傷害事故2件、賠償事故7件の事故が発生しています。

表-5 <事故の要因別件数>

事故の要因	令和3年度	令和4年度	前年差
草刈り飛石	5件	6件	1件
落下・転倒	3件	0件	▲3件
車両事故	1件	0件	▲1件
その他	1件	3件	2件
計	10件	9件	▲1件

○事故の要因別には賠償事故として、草刈り作業中の飛石事故6件、芝刈り作業中の配管破損1件

○傷害事故として、片付け作業中の打撲・切創の事故2件が発生しています。

○草刈り作業中の飛石事故は、例年最も多く発生しており、養生対策等の徹底を図っているが、更なる安全対策が必要と考えます。

以下に令和4年度事業の実施状況について報告します

## 【事業の実施状況】

### 一、雇用によらない臨時的かつ短期的な就業、またその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

#### 〈就業開拓提供事業〉

#### 1. 受託事業（一般）

高齢者の就業としてふさわしい地域に密着した仕事を、家庭や民間企業、官公庁の要請を受け、会員の能力・希望に応じて就業機会の提供を行いました。

表-6 〈行政区別 公共・民間別受注実績〉

[単位：千円]

地 区	受注区分	令和3年度		令和4年度		前年差	
		受注額	受注比率	受注額	受注比率	受注額	比率
豊前市	公 共	30,572	21.6%	30,441	22.4%	▲131	99.6%
	一般企業	40,434	28.6%	40,941	30.2%	507	101.3%
	一般家庭	70,318	49.8%	64,213	47.4%	▲6,105	91.3%
	計	141,324	100.0%	135,595	100.0%	▲5,729	95.9%
上毛町	公 共	15,716	43.0%	18,622	40.5%	2,906	118.5%
	一般企業	5,352	14.7%	6,252	13.6%	900	116.8%
	一般家庭	15,455	42.3%	21,103	45.9%	5,648	136.5%
	計	36,523	100.0%	45,977	100.0%	9,454	125.9%
合 計	公 共	46,288	26.0%	49,063	27.0%	2,775	106.0%
	一般企業	45,785	25.7%	47,193	26.0%	1,408	103.1%
	一般家庭	85,773	48.2%	85,316	47.0%	▲457	99.5%
	計	177,847	100.0%	181,572	100.0%	3,725	102.1%

- 受注額全体の75%を本事業(受託事業一般)で占めており、センター会員の80%以上の方の就業機会となっています。
- 受注の内訳は、一般家庭からの受注が全体額の47%と約半分を占めており、次に公共が27.0%、民間企業が26%となっています。
- 当センターは、公共比率が県内平均の40%台から比較して低い状態にありますが、昨年度から続く豊前市の新型コロナワクチン接種会場の維持・管理業務の委託、上毛町のコミュニティーセンターの管理業務の委託を受け、昨年度26%から27%となりました。
- 今後センターの安定経営と行政施策を補完する上でも公共事業の受注拡大は重要と考えます。

表-7 〈職群別受注実績〉

{単位：千円}

職群	令和3年度		令和4年度		前年差	主な職種
	受注額	比率	受注額	比率		
一般作業	96,215	54.1%	102,428	56.4%	6,213	除草・農作業
技能	50,104	28.2%	44,040	24.3%	▲6,064	剪定・大工他
管理	23,426	13.2%	25,109	13.8%	1,683	施設の維持・管理
サービス	7,476	4.2%	8,524	4.7%	1,048	福祉・家事・事務他
その他	626	0.4%	1,471	0.8%	845	配達・集配他
計	177,847	100%	181,572	100%	3,725	

○職群別の状況は、除草・農作業等の一般作業群が全体の56%、剪定・大工等の技能群が24%と2職群で全体の80%を占めています。

○その中で、除草・剪定等は繁忙期に集中する為、発注者の要望に対応出来ない状態が続いており、特に剪定の会員不足により、受注が減少しました。

○今後、地域の高齢化に伴い、シルバー事業へのニーズが高まる中、剪定・大工等の技能を要する会員の後継者不足が大きな課題となっています。

## 2. 受託事業(指定管理業務委託)

上毛町大池公園運動施設の指定管理業務を受託していることで、行政との信頼関係の醸成で上毛町公共事業の就業の拡大に結びついています。

表-8 〈指定管理事業実績〉

年度	利用件数	利用者人数	利用料収入額	受託収入額
令和3年度	1,826件	28,480人	1,050千円	9,737千円
令和4年度	1,970件	32,253人	785千円	9,476千円
前年差	144件	3,773人	▲265千円	▲261千円

○毎年利用者の減少傾向にありましたが、今年度は上毛町げんきの杜体育施設の建て替え閉館による影響で利用者が大幅に増加しました。

○反面、利用者の多くは上毛町減免利用者の為、利用料は減少しました。

## 3. 受託事業(介護・生活支援)

介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者として、要支援の認定を受けた、在宅の高齢者の日常生活を支援するための就業提供を行いました。

表-9 〈介護・生活支援事業実績〉

年度	受注件数	就業人員	就業延べ人員	受託収入額
令和3年度	50件	2人	195人	159千円
令和4年度	28件	2人	116人	103千円
前年差	▲22件	0人	▲79人	▲55千円

○介護予防から要介護申請者が増加しており、介護予防者の申し込みが減少しており、シルバーの支援要請が減少傾向にあります。又未就学児については、保育士の資格等の関係で委託を受けるのが出来なくなりました。

---

## 二、雇用による臨時的かつ短期的な就業又その他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

---

### 1. 職業紹介事業

福岡県シルバー連合会の職業紹介事務所として当センターの事務所に職業紹介実施事務所を置き、仕事の紹介の求人を受け付け、就業を希望する高齢者に対し、必要な情報提供・相談・助言等を行う職業紹介の体制を整えています。

### 2. 労働者派遣事業

福岡県シルバー連合会の労働者派遣事業の事務所として、当センター内に「労働者派遣事業実施事務所」を置き、派遣労働を希望する高齢者を対象に派遣事業を推進し、就業機会の拡充・提供に努めました。

表-10 〈派遣事業実績〉

年 度	受注件数	受注額	受託収入額
令和3年度	90件	44,115千円	2,685千円
令和4年度	115件	49,569千円	3,018千円
前年差	25件	5,454千円	333千円

○派遣事業につきましては、新規派遣の受注及び企業の新型コロナ禍の回復により、前年比、受注件数25件、受注額5,454千円、受託収入額333千円といずれも増加しました。

---

## 三、高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及、啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査等研究（公益目的事業）

---

### 1. 普及啓発事業

シルバー事業の認知度を高め理解・信頼を得るののもとに、新型コロナ禍の影響を受けながらも普及・啓発活動に取り組みました。

#### (1) 広報活動

- ①会員報(いきいき通信)による就業情報の周知・徹底。
- ②市・町の広報を利用したシルバー事業の紹介と会員募集
- ③連合主催による豊前・上毛町商工会企業への企業セミナーの開催
- ④各種イベント時における入会、就業相談やチラシの配布
- ⑤発注者を対象にした、「お客さまアンケート」を通じての普及・啓発
- ⑥ハローワークでの会員募集と就業紹介チラシの設置
- ⑦北九州ブロックシルバーフェスタへの参加による普及・啓発

## (2) 地域交流活動

- ①豊前市、クリーン作戦にボランティア清掃活動での参加
- ②豊前市「カラス天狗まつり」ボランティア参加
- ③会員による市・町の幼稚園、保育園へのクリスマスサンタ訪問
- ④会員、市民参加による歳末募金餅つき大会の開催
- ⑤会員、市民参加によるグランドゴルフ大会の開催

## 2. 安全適正推進事業

### (1) 安全適正就業委員会の開催

安全委員による、「安全適正就業委員会」を開催し、事故発生の原因と対策を徹底し、各職群への展開と会員報での周知を図りました。

### (2) 安全パトロールの実施

安全委員・事務局員による「安全パトロールを実施し、作業別「安全チェックリスト」による安全作業の徹底を図りました。

### (3) 安全祈願祭の実施

各職群代表による、大富神社での年始の安全祈願祭を執り行いました。

### (4) 職群別班長会議の開催

年度末開催の職群別班長会議を利用し、自職場の事故の総括と翌年度安全意識の徹底を図りました。

### (5) いきいき安全適正就業大会の開催

年度末に全会員を対象にした、「安全標語表彰」「高齢者の健康管理・交通安全」安全意識の啓蒙を図るための安全適正就業大会を開催しました。

## 3. 相談事業

入会を希望する高齢者に対し、説明会を随時来訪・電話等により対応しました。又、会員の未就業者についても、希望等を聞き就業に沿える様に努めました。

## 4. 研修・講習事業

市民参加の技術向上のための各種講習会につきましては、新型コロナ感染の影響で一部中止としました。

### (1) 剪定講習会

春、秋2回の計画でしたが春は新型コロナの影響で中止としました。秋については、剪定会員のもと一般会員・市民も参加して松の剪定を主体に開催しました。

### (2) 草取り講習会

春、秋2回草取り会員による講習会を実施しました。

### (3) 機械メンテナンス講習会は新型コロナ感染の影響で中止としました。

## 5. 委員会活動

委員会は、4 委員会を設け委員長(理事)、委員(会員)、事務局(職員)による会員主体の年間計画に基づき活動を実施してます。今年度は、新型コロナ感染の影響により一部委員会の開催を中止しました。

### (1) 安全適正就業委員会

事故発生時の原因と対策を徹底し、各職群への情報展開で周知・徹底しました。

### (2) 会員拡大委員会

会員のボランティア参加による「ポイント制度」を設け来年度実施に向けて理事会に提案し、承認を得られました。

### (3) 就業開拓拡大委員会

県連合主催の下、豊前市・上毛町企業の定年退職者を対象にしたセミナーの開催を実施し、就業拡大を図りました。

### (4) 業務改善委員会

各職群の「業務の効率化」「業務推進上の問題点」を集約し、改善を図っており、今年度はセンタ-車両の予方法の徹底と見直しを行いました。